

電波暗箱・シールドボックスの日常検査方法

◇TG機能を搭載したスペクトラム/シグナルアナライザ(MSA438TG/538TG)とスリーブアンテナ(M300/400シリーズ)による、低コストな電波暗箱・シールドボックスの日常検査システムのご提案

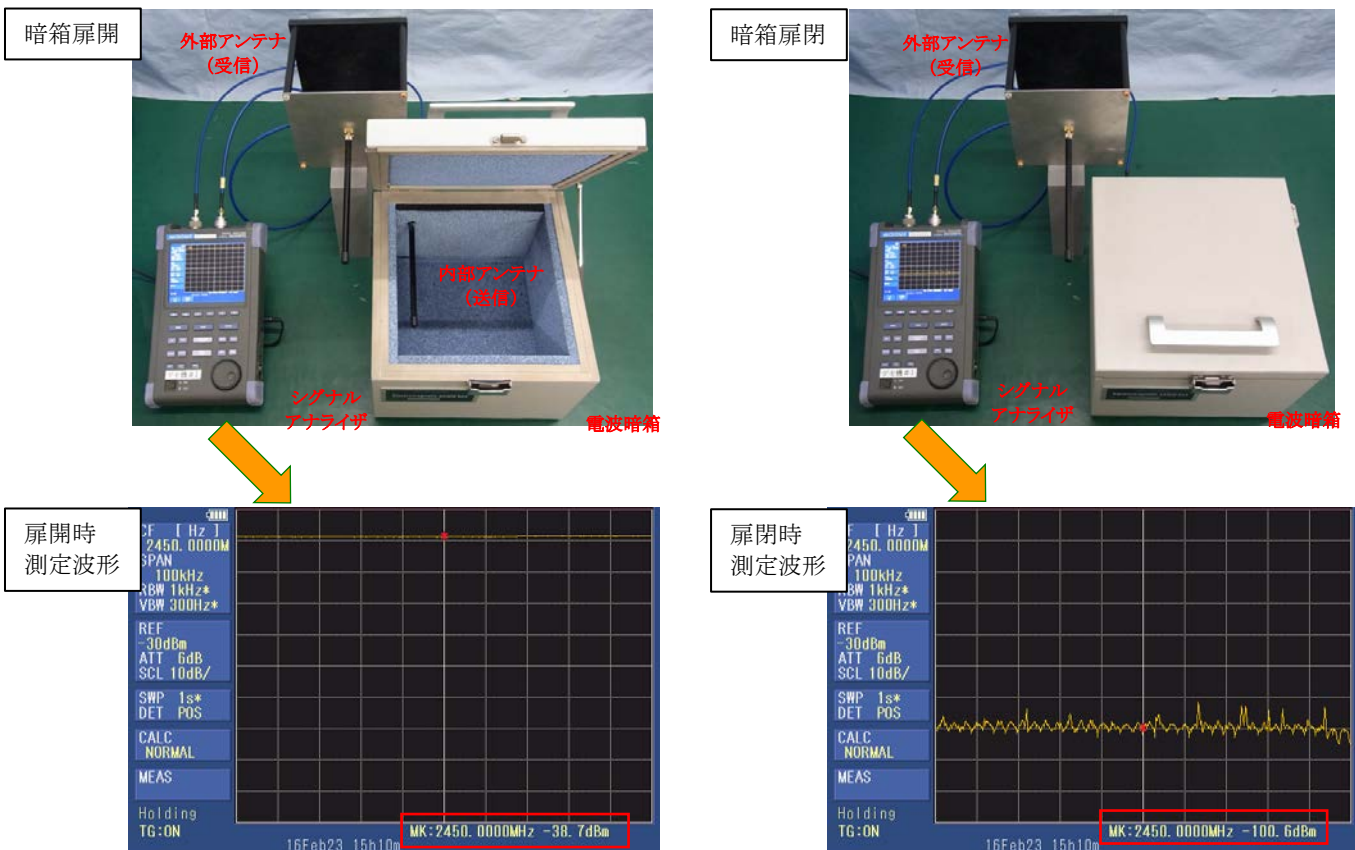
[アプリケーション ～*Application*～]

電波暗箱・シールドボックスを使用して検査・評価する場合に、シールド性能が確保されているか確認したい場合がある。ですが、毎回定期校正に出すのは現実的ではない。TG機能を搭載したハンディタイプのスペクトラム/シグナルアナライザとスリーブアンテナを使用することで、手軽に日常検査を行うことができます。

[ソリューション ～*Solution*～]

[接続例]

新規導入や定期校正後の電波暗箱・シールドボックス内部にスリーブアンテナを設置し、外部に固定された別のスリーブアンテナを置きます。この時の測定位置や距離を必ず決め、毎回検査時に同一の配置になる様にしてください。暗箱扉を閉めた状態でTGをONさせて内部アンテナより送信し、暗箱の外部アンテナにて電界強度を測定します。この数値を基準値とし、基準値に対し相対比較を行うことで日常検査とします。



接続例では扉開時:-38.7dBm@2450MHzに対し、扉閉時:-100.6dBm@2450MHzとなっていますが、重要なのは基準値と定める“-100.6dBm”の実測値です。この基準値に対し、電界強度レベルが上がればシールド性能が劣化してきているとの判断になります。

[システム構成・価格 ～*System constitution & Price*～]

〈構成例〉	1. シグナルアナライザ [MSA538TG]	930,000 (ご要望に沿った評価システムを提案します)
	2. リチウムイオン電池[MB400]	21,600
	3. スリーブアンテナ [M300/400]	ご相談下さい (測定周波数に沿った機種を提案します)
	4. アンテナ及びEUTの取付用治具	ご相談下さい (カスタマイズ対応可能です)
	5. その他(各種ケーブル等)	ご相談下さい (測定周波数に沿った機種を提案します)
	合計価格(税抜き)	¥951,600 ~

※詳細は弊社営業担当までお問合せ下さい。

※仕様・形状は、事前の断りなしに変更されることがあります。

2016/2